

No.	事務事業名	事業実施課	事業概要	財源	概算コスト(単位:千円)				一次評価																二次評価						
					15年度	16年度	17年度	18年度	主な活動指標				主な成果指標				達成度	妥当性	効率性	有効性	公平性	評価結果	評価理由								
									指標名	15年度	16年度	17年度	18年度	指標名	15年度	16年度								17年度	18年度						
8	商店街活性化診断指導事業	経済局 企業振興課	○事業開始年度 昭和35年度 【概要】市内の商店街に対し、各種調査や現場診断などを実施し、現状分析・問題点の抽出を行い、社会経済情勢の変化に対応した商店街づくりや、商店街の活性化が図られるよう、提言・指導を行う。 【対象者】市内の商店街等 【具体的な活動内容】 ・特別診断員の派遣 ・経営実態調査、来街者調査、居住世帯の買物調査等の実施 ・消費者懇談会、経営者懇談会の開催 ・診断報告書の作成・報告会の開催	市単	[概算コスト] 3,851 (内訳) ・決算額 1,277 ・人件費 2,574 (0.60人)	[概算コスト] 6,603 (内訳) ・決算額 1,484 ・人件費 5,119 (1.20人)	[概算コスト] 6,920 (内訳) ・決算額 1,826 ・人件費 5,094 (1.20人)	[概算コスト] 6,651 (内訳) ・予算額 1,557 ・人件費 5,094 (1.20人)	商店街活性化診断指導を実施した商店街数 (単位:団体)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	診断指導後、活性化策に取り組んだ団体数 (単位:団体)	[目標値] 1 [実績値] 1 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	◎	◎	◎	○	△	△	○	△	◎	-	Bb	Bb	事業手段の見直し(事務事業の統合・振替) (理由) 診断から計画策定まで、より効率的に事業を実施するため、「私たちの商店街づくり計画策定促進事業」との統合を図るべきである。
9	私たちの商店街づくり計画策定促進事業	経済局 企業振興課	○事業開始年度 平成1年度 【概要】これまでに商店街診断を受診した商店街を対象に、商店街の会員が中心になって「商店街づくり研究会」を組織し、商店街活性化診断での提言やタウンウォッチング等の結果をもとに、コーディネーター等の助言を得ながら商店街づくり計画策定を促進する。 【対象者】市内の商店街等 【具体的な活動内容】 ・商店街づくり研究会へのコーディネーターやデザイナーの派遣(研究内容:商店街づくり計画策定、シンボルマークの決定等) ・商店街づくり計画書の作成・報告会の開催	市単	[概算コスト] 9,505 (内訳) ・決算額 2,640 ・人件費 6,865 (1.60人)	[概算コスト] 6,934 (内訳) ・決算額 1,815 ・人件費 5,119 (1.20人)	[概算コスト] 6,445 (内訳) ・決算額 1,351 ・人件費 5,094 (1.20人)	[概算コスト] 7,055 (内訳) ・予算額 1,961 ・人件費 5,094 (1.20人)	商店街づくり計画策定の支援団体数 (単位:団体)	[目標値] 3 [実績値] 3 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	計画策定後の事業実施数(平成15年度以降に計画を策定した団体) (単位:事業)	[目標値] 6 [実績値] 4 <達成率> 66.7%	[目標値] 4 [実績値] 5 <達成率> 125.0%	[目標値] 4 [実績値] 2 <達成率> 50.0%	[目標値] 4 [実績値] 2 <達成率> 50.0%	○	○	◎	○	△	△	○	△	◎	-	Bb	Bb	事業手段の見直し(事務事業の統合・振替) (理由) 診断から計画策定まで、より効率的に事業を実施するため、「商店街活性化診断事業」との統合を図るべきである。
10	創意的SOHO事業者育成支援事業	経済局 企業振興課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】SOHO事業者を育成支援するために、定期的に相談会を設定するとともに、SOHO支援セミナー等を開催する。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・セミナー開催時期:年2回(5,11月) ・セミナー内容:講演会、パネルディスカッションなど ・場所:ソーホーかごしま	市単	[概算コスト] 2,402 (内訳) ・決算額 686 ・人件費 1,716 (0.40人)	[概算コスト] 190,816 (内訳) ・決算額 187,404 ・人件費 3,412 (0.80人)	[概算コスト] 2,204 (内訳) ・決算額 506 ・人件費 1,698 (0.40人)	[概算コスト] 3,014 (内訳) ・予算額 1,316 ・人件費 1,698 (0.40人)	支援イベント等の開催回数 (単位:回)	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	[目標値] 2 [実績値] 2 <達成率> 100%	支援イベント等の参加者数 (単位:人)	[目標値] 180 [実績値] 163 <達成率> 90.6%	[目標値] 180 [実績値] 181 <達成率> 100.6%	[目標値] 200 [実績値] 195 <達成率> 97.5%	[目標値] 200 [実績値] 195 <達成率> 97.5%	○	○	◎	◎	○	○	○	○	◎	-	Bb	Bb	事業手段の見直し(事務事業の統合・振替) (理由) 相談業務については、ソフトプラザかごしま入居者等支援事業での対応を検討するほか、インキュベーションマネージャーとの連携を図ることで、効率的な育成支援を図るべきである。
11	保健福祉総合相談・案内窓口事業	健康福祉局 健康福祉総務課	○事業開始年度 平成14年度 【概要】保健や福祉に関することで相談先が分からない市民や、保健と福祉部門の1つの課では対応困難な問題を抱えた市民のための相談窓口を設置することにより、市民の利便性の向上を図る。 【対象者】全市民 【具体的な活動内容】 ・保健・福祉に関する相談、保健・福祉に関する情報の提供、健康福祉局内各課等への案内等	市単	[概算コスト] 16,454 (内訳) ・決算額 16,025 ・人件費 429 (0.10人)	[概算コスト] 15,859 (内訳) ・決算額 15,432 ・人件費 427 (0.10人)	[概算コスト] 16,086 (内訳) ・決算額 15,662 ・人件費 424 (0.10人)	[概算コスト] 17,073 (内訳) ・予算額 16,649 ・人件費 424 (0.10人)	窓口従事者数 (単位:人)	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	[目標値] 6 [実績値] 6 <達成率> 100%	相談件数 (単位:件)	[目標値] 3,290 [実績値] 1,967 <達成率> 59.8%	[目標値] 3,402 [実績値] 2,536 <達成率> 74.5%	[目標値] 3,416 [実績値] 4,147 <達成率> 121.4%	[目標値] 3,430 [実績値] 4,147 <達成率> 121.4%	◎	◎	◎	◎	◎	△	○	△	◎	-	Bb	Bb	事業手段の見直し(事務事業の統合・振替) (理由) 局内各課に配置されている専門相談員について、各課での必要性を検証したうえで、総合窓口として集約・統合することにより、市民の利便性の向上及びより効率的な実施を図るべきである。